

レインボーリボンの「いじめ防止教室」を推薦します。



葛飾区立青戸中学校
角(かど)康宏校長先生

本校では、2016年より第1学年を対象として「いじめ防止教室」を実施しています。このプログラムの良いところは、各学校の実態に応じて、柔軟にカリキュラムを組んで実施できる点です。昨年度から、本校では連続3週にわたって道徳の時間に各クラス3時間のプログラムを実践しました。

「境界ワーク」や「アサーティブ・トレーニング」を通して、生徒たちは、いじめを防止するためにはどんな言動を取ればよいかについて体験的に学んでそのスキルを身に付けていきました。

いじめは人の命に直結する問題です。「いじめ防止教室」の実践を通して「いじめ撲滅していじめ0」を目指しています。



葛飾区立上千葉小学校
玉川智校長先生

いじめによる悲しい報道は、絶えなく流れてきています。「自分を守る」そのためには、何をしていくのか。本校では、平成30年度、6年生を対象に「いじめ防止教室」を実施しました。「自分の気持ちを素直に表現できること」「いじめの起こる原因を加害者になって理解」「いじめの加害者・被害者・傍観者の行動」グループワークや活動を通して、スキルを身につけることができました。担任との打合せで、実態に即した授業の展開を作り上げます。いじめについてじっくり考える素晴らしい機会になるはずで

す。



葛飾区議会
中村けいこ議員

これまで議会人として教育行政を拝察するとともに、「いじめ」で悩んでいる様々なご家庭から直接ご相談を受け、ご対応してきた経験から思うことがあります。それは、いじめ防止対策推進法がどんなに整備されても、現場の中で「いじめ」を許さない環境を積極的に作りあげていくこと、つまり、各学校の未然防止策に対する実践的な取り組みなくして、「いじめ」の根本的解決はありえないということです。

子ども達ひとり一人が「いじめ」に対する考えを突き合わせ、「気づき」を醸成することができる未然防止策への取り組みとして、私はレインボーリボンの活動をこれからも応援し続けて参ります。

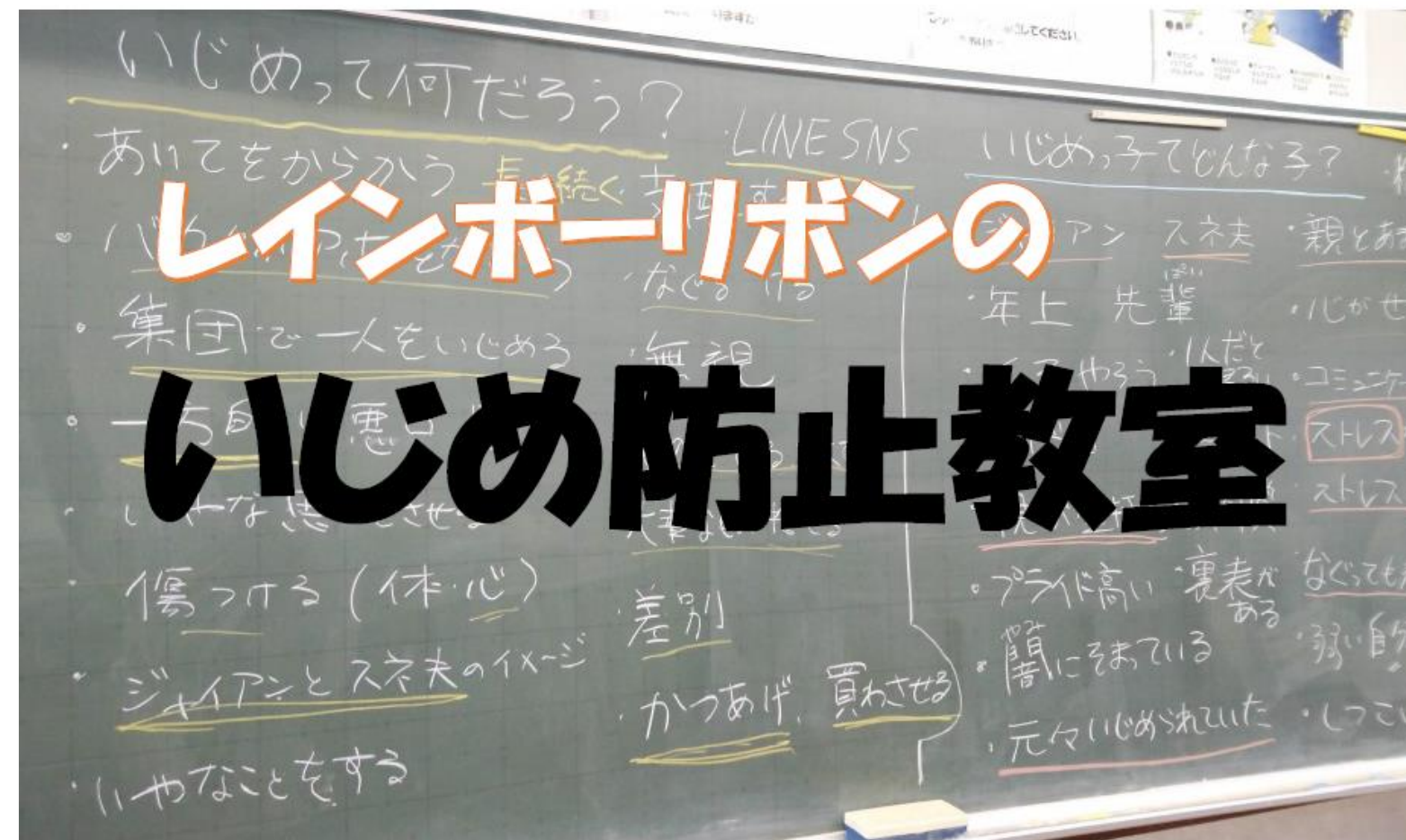


葛飾区議会
高木信明議員

いじめを根絶するためには？

まずは子ども達の力を信じ、先生方の感性を信頼し、そしていじめの起きない、起こさせない環境を整える事が急務であります。

学校現場の大変さと激務を万人の知るところとなった今、家庭と地域も連携して、学校任せにせず目の前の一人の子どもをみんなで育てていく、そんなコミュニティを作っていきましょう。行政も全力でバックアップします。誰もが月曜日の登校を待ちきれない、楽しい学校を作りましょう。レインボーリボンの活動を応援しております。



NPO 法人レインボーリボンの「いじめ防止教室」は、小学校高学年、中学1年生を対象とした「いじめ」を未然に防ぐためのソーシャル・スキル・トレーニングです。

いじめの被害者、加害者、傍観者という3つの立場が「いじめの輪」を作っています。3つの立場、それぞれが「行動を変える」ことによって「いじめ」はなくなります。
被害者は「逃げる」「大人に助けを求める」
加害者は「加害行為をやめる」
傍観者は「被害者に寄り添う」「大人に助けを求める」

すべての行動のために必要なことは「自分の気持ちを大切にすること」「表現すること」です。

レインボーリボンの「いじめ防止教室」を実施するためのご参考に、このパンフレットをご活用ください。

レインボーリボンのHP「お問い合わせコーナー」よりお気軽にお問い合わせください。

<http://rainbow-ribbon-net.org>

NPO 法人レインボーリボン 代表: 緒方美穂子

東京都葛飾区青戸6-3-10-802

電話: 03-6240-7142

